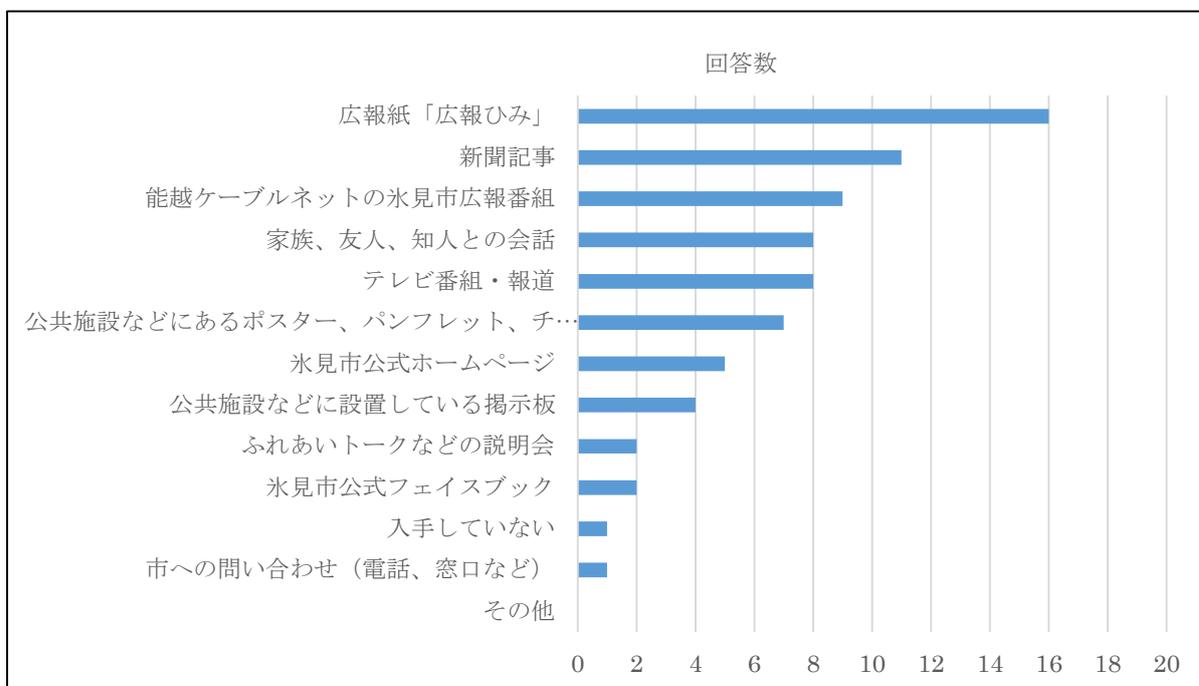


第2回市政モニターアンケート集計結果

【目的】

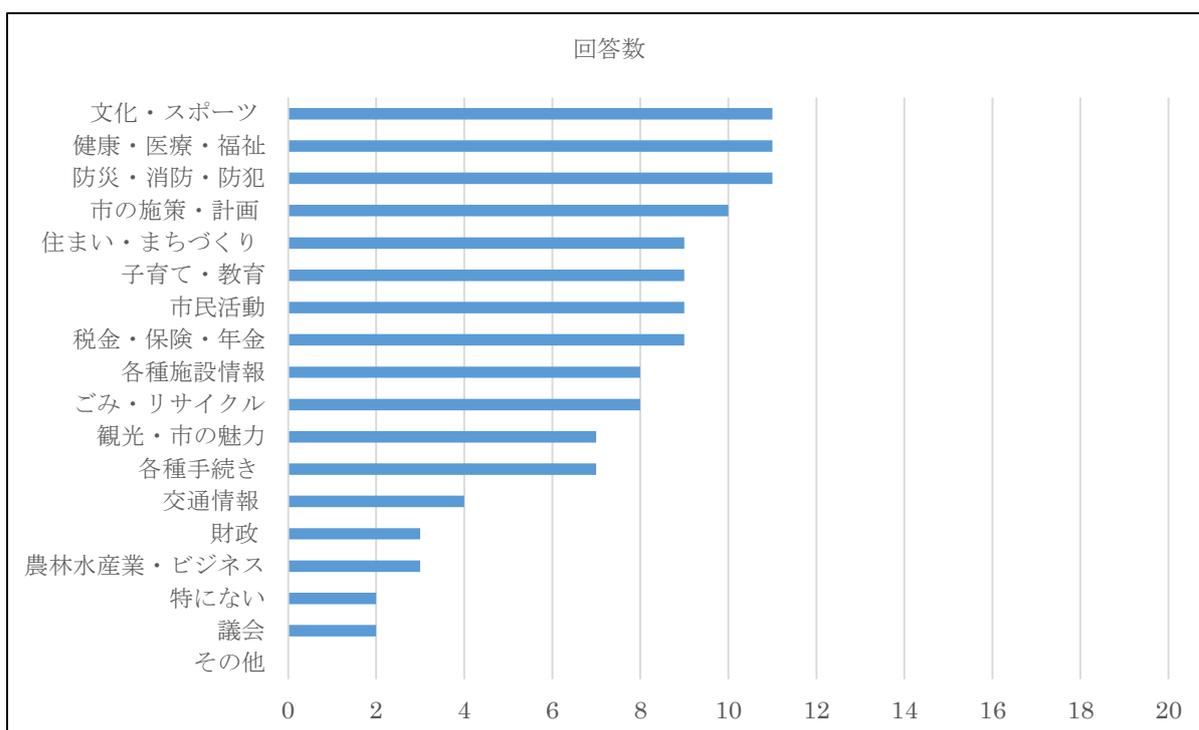
市の広報広聴等について、市民の皆様が、どのようなことを望んでいるのかを調査し、今後の取組や施策に活用します。

問1 あなたは、氷見市の情報を何から入手していますか。(複数回答：回答者20名)

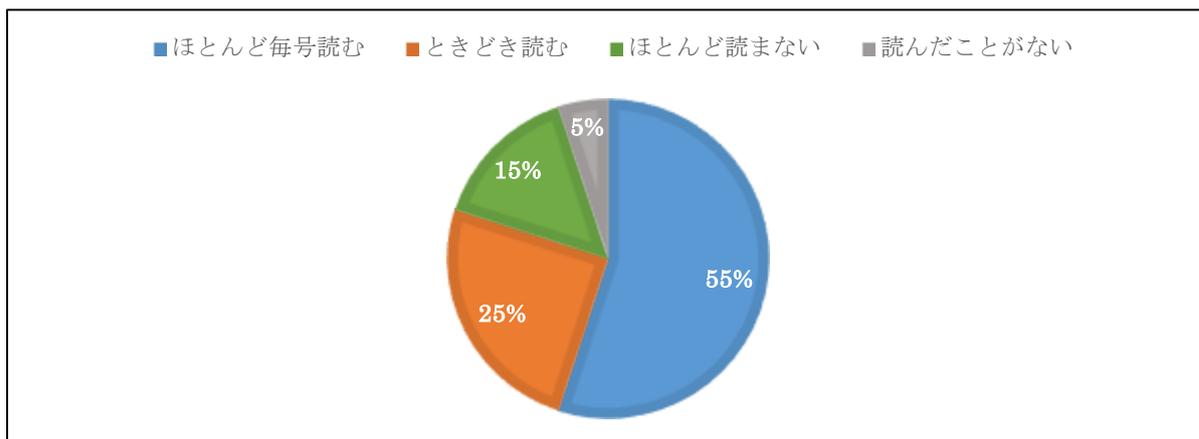


問2 あなたは氷見市に関する、どのような情報を必要としていますか。

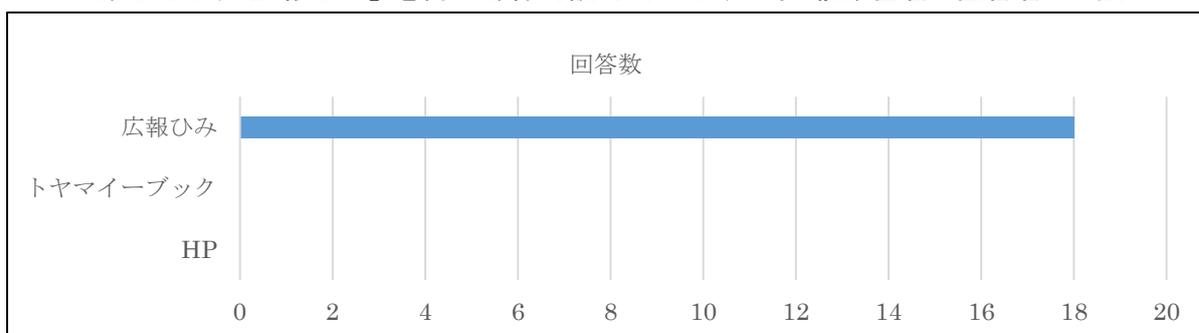
(複数回答：回答者20名)



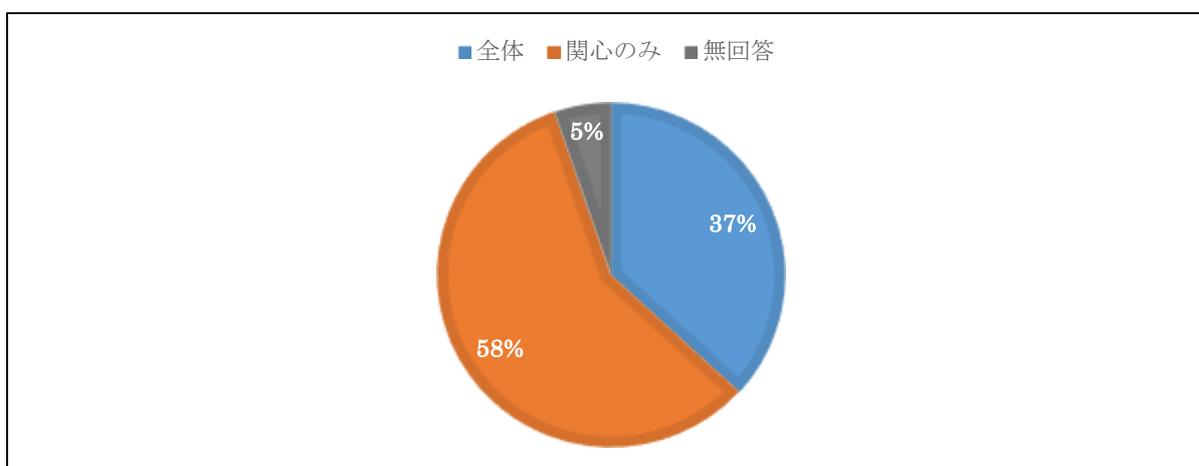
問3 あなたは、「広報ひみ」をどのくらい読んでいますか。(単一回答:回答者20名)



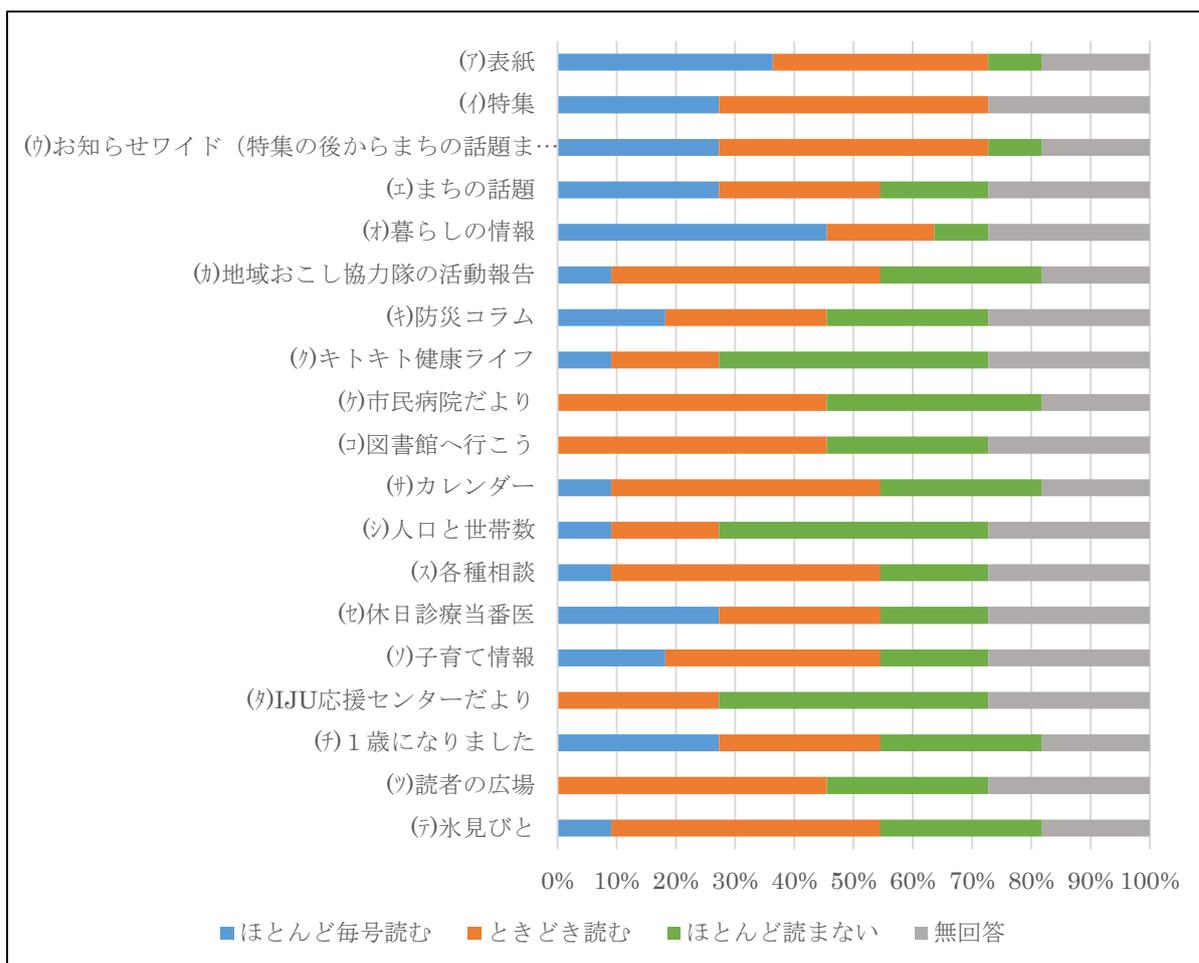
問4 問3で「読んだことがない」以外を、お答えいただいた方にお伺いします。
あなたは、「広報ひみ」を何の媒体で読んでいますか。(複数回答:回答者19名)



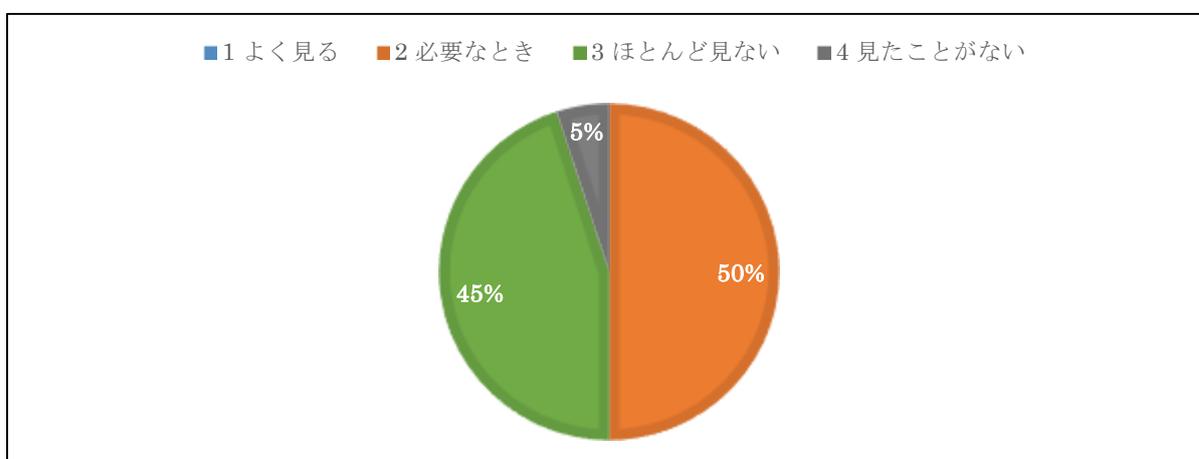
問5 問3で「読んだことがない」以外を、お答えいただいた方にお伺いします。
あなたは、「広報ひみ」の記事について、どのように読んでいますか。
(単一回答:回答者19名)



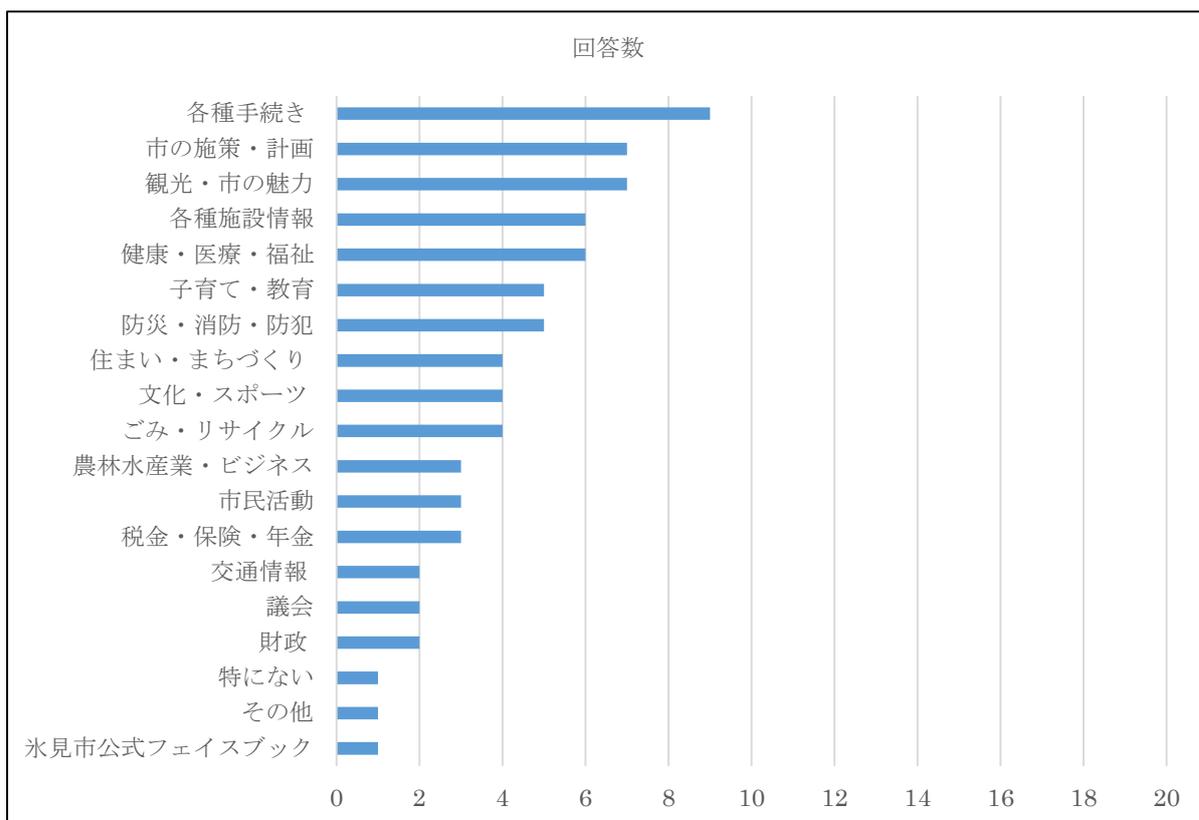
問6 問5で「関心のあるページのみを読んでいる。」とお答えの方にお伺いします。
 あなたは、「広報ひみ」の各記事について、どの程度読んでいますか。
 (各記事につき単一回答：回答者11名)



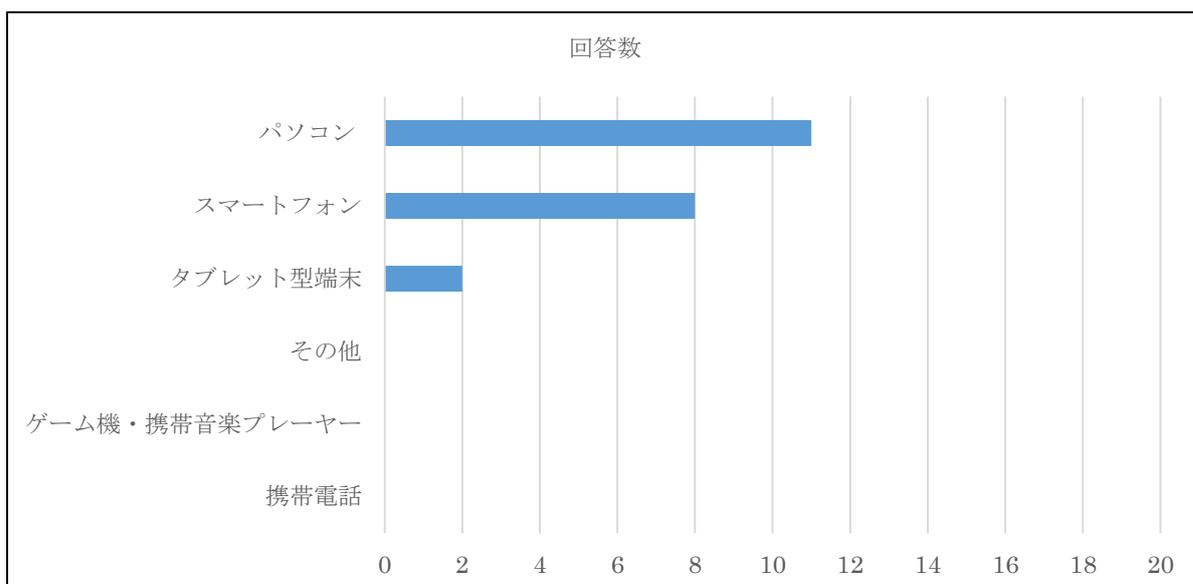
問7 あなたは、「氷見市ホームページ」をどの程度ご覧になりますか。
 (単一回答：回答者20名)



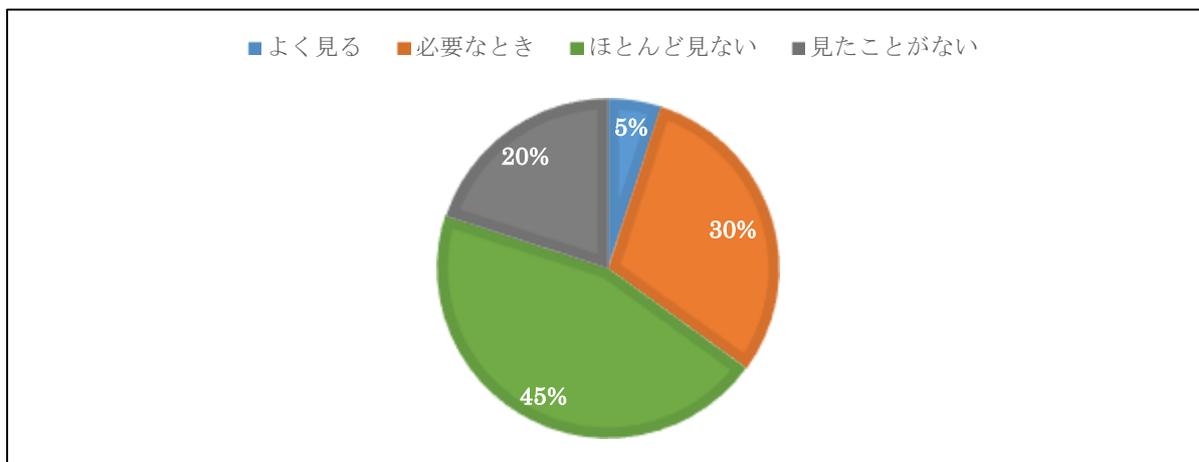
問8 問7で「見たことがない」以外を、お答えの方にお伺いします。あなたは、「氷見市ホームページ」の、どのような情報をご覧になったことがありますか。
 (複数回答：回答者 19名)



問9 問7で「見たことがない」以外を、お答えの方にお伺いします。あなたは、普段ホームページをどのような手段でご覧になりますか。(複数回答：回答者 19名)



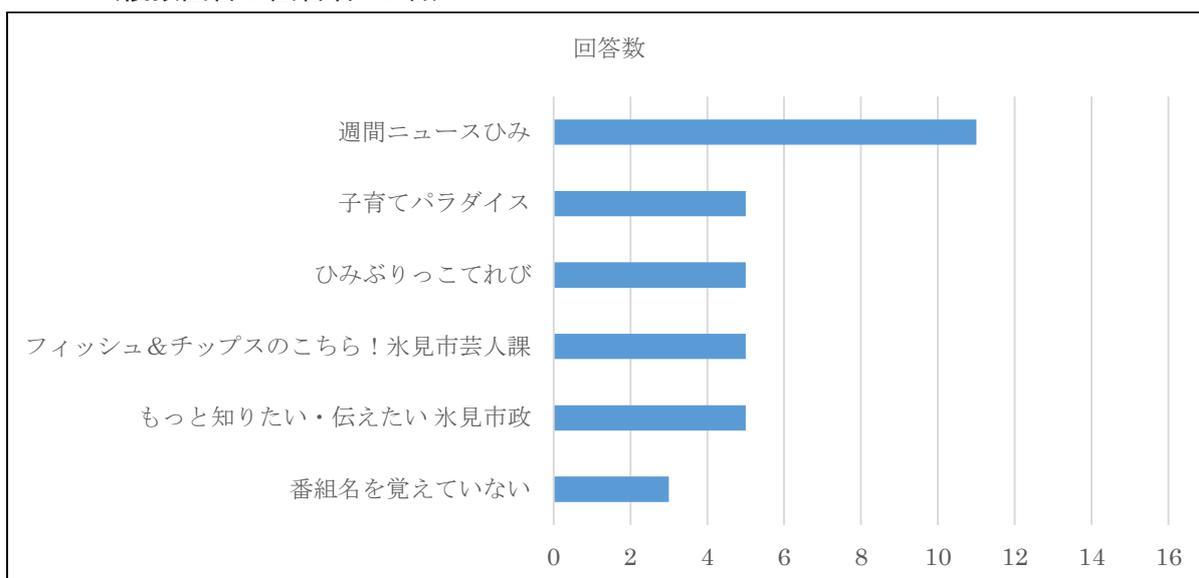
問10 あなたは、ケーブルテレビの「氷見市広報番組」をどのくらい見ていますか。
 (単一回答：回答者20名)



上記「見たことがない」と答えた方の意見（自由回答）

- ・どんな番組があるか知らない。見る時間がない。(50代男性)
- ・ケーブルネットに加入していない。(60代男性)
- ・氷見市広報番組があることを知らなかった。(60代女性)
- ・能越ケーブルの番組を見ることができない。(30代女性)

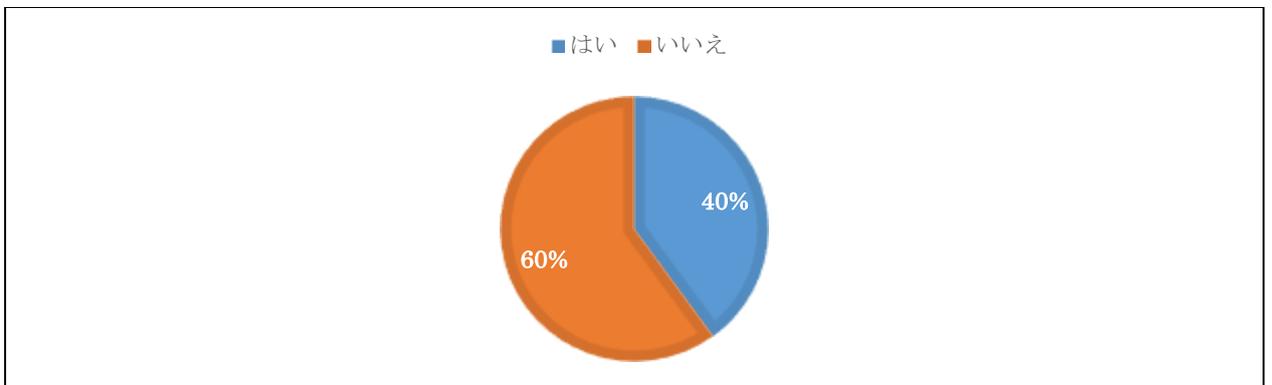
問11 問10で「見たことがない」以外を、お答えの方にお伺いします。あなたは、「氷見市広報番組」のどの番組を見たことがありますか。
 (複数回答：回答者16名)



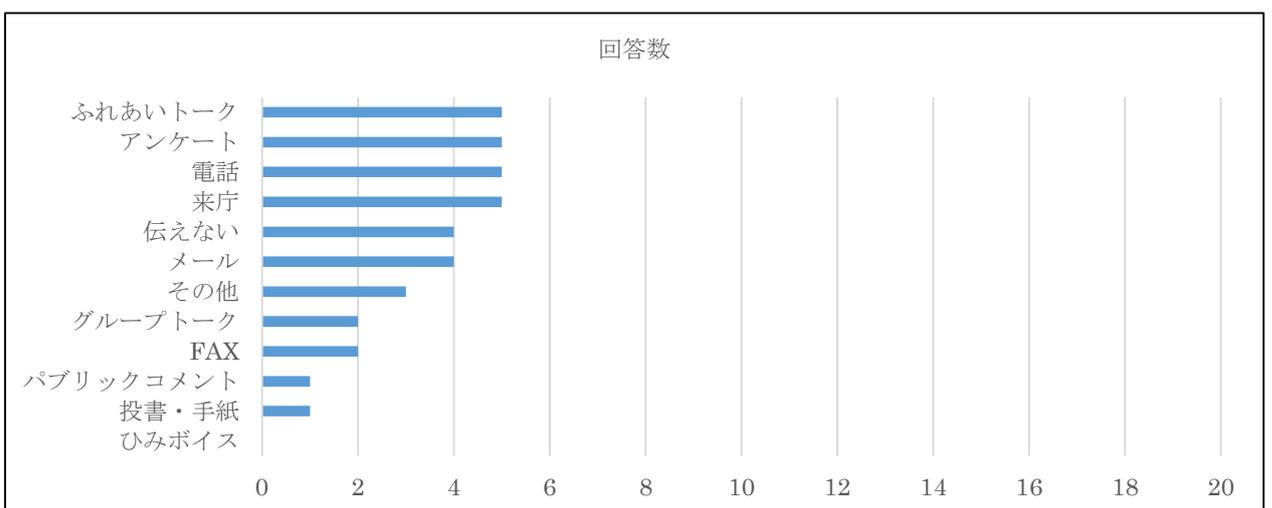
問 1 2 氷見市の情報提供（広報）について、あなたが日頃感じておられることや、提供内容、提供方法へのご意見がありましたら記入してください。（自由回答）

・広報も HP も雰囲気が変わって、明るいイメージになったと思う。ただ子どもの健診の情報などは別の紙か、年間予定表が年度の最初にあると助かる。(40 代女性)
・サービス券が付いていれば嬉しい、イベント欄の充実→前もって知っていれば県外や氷見市以外の友達に伝え易くなる。新聞に載っていても日程が今日、明日では行けない事が多い。(40 代女性)
・つまらないな・・・でも必要な事もあるから見るけど・・・と思いながら見ている。(40 代女性)
・わかりやすく伝えようと努力しておられることが、紙面から感じとられます。(50 代女性)
・ホームページやイーブックスで閲覧できる事を宣伝すれば、若いスマホ世代になれば、全戸配布しなくてもいいと思います。(50 代男性)
・すでにあるのかもしれませんが、SNS 等を活用し積極的に情報発信の方が良いのでは。(50 代男性)
・広報誌については、適時に記述してあると思います。内容等についてもバラエティーに記述してあると思います。(60 代男性)
・記事がタイムリーで充実しています。自治会の協力で配布していることから、自治会の未加入者に、果たして情報が伝わっているか懸念されます。(60 代男性)
・映画の撮影や蜃気楼やイルカが見れた等の楽しい情報は、終わってから聞くことがほとんどなので、防災ラジオを活用したりして広く情報を伝えてはいかがでしょうか(広報車でも可)(60 代女性)

問 1 3 あなたは、市に関する提案や要望などを市に伝えたことはありますか。
(回答者 20 名)



問 1 4 あなたが、市に関する提案や要望などを市に伝えるとしたら、どのような手段を用いて伝えますか。(複数回答：回答者 20 名)



問15 より多くの市民のみなさんに、市に関する提案や要望などを、お聴きする新しい手法やアイデア等がありましたら、ご自由にご記入ください。(自由回答)

<p>・図書館などの公共施設にも投書箱を置く。アパルトマルシェや朝日山公園のイベントの時などに、こういう形のアンケートをお願いする。リラックスした雰囲気&普段は関心がないと思われる人たちにも聴くチャンス(40代女性)</p>
<p>・ショッピングセンターに意見・要望箱を置けば良い。(40代女性)</p>
<p>・行政に対して〇〇して欲しいという一方的な要望になりがち、以前に市長のまちづくりトークに参加した際、〇〇の道をよくして！みたいな要望ばかりでがっかりしました。要望提案を承る形式ではなく、市民も自分達に何ができるのかを、考えてもらう仕掛けが大切かと。市の職員ひとりひとりが、日頃の日常業務の中で、市民の声を聞きデータ化していく努力をしていくことが小さなことですが効果的かと。例えば窓口来所者にアンケート調査をする。老人会の運動会、子育てイベント等の来所者に聞き取り調査や投票形式の調査をする等。私は子育て支援室の相談員をしていますが、日頃ママ達に様々な聞き取り調査をしながらニーズ把握をしています。市の施策に関する聞き取り調査等にも協力できるかと思います。</p>
<p>(50代女性)</p>
<p>・氷見広報に意見書のハガキを付ける。提案や要望が多くなれば、氷見市で対応出来なくなるとかえって不満が大きくなるので、各地区で対応出来るようにする。(50代男性)</p>
<p>・今まで同様、それぞれの意見・要望は、地区の振興委員長や区長が地区民の意見を集約し、市に持ち込む事がいいかと思えます。(60代男性)</p>
<p>・市民と接している職員に最も多くの要望や改善事項が集まっているはず。職員にこそ市政を進める改善策や提案があってしかるべきです。改めて市民の要望を聞くシステムはパフォーマンスにしき感じられません。(60代男性)</p>
<p>・地域で女性、老人会の話(意見)を市に伝えられる手法があれば良い。(公民館やみんなの集まる場所で)また市の財政や取り組みを少しでも多くの人や若者、老人に伝えてくれる機会があったら良い。(60代女性)</p>
<p>・市役所内に御意見箱を設置(あったらいい)自由に書いてもらう。(60代女性)</p>
<p>・楽しいことが(市内)時々あるのですから、そのチャンスを広く市民に伝えて、盛り上げるとよいと思います。(60代女性)</p>

以上